

氏名	常盤 文枝	部署	看護学科	職名	教授
研究分野	成人看護学、慢性看護学、看護学教育				
学位	博士(看護学)				
学歴	1991年日本赤十字看護大学看護学部卒業 1996年日本赤十字看護大学大学院看護学研究科（修士課程）修了 2010年日本赤十字看護大学大学院看護学研究科（博士課程）修了				
経歴	1996年日本赤十字看護大学助手、1999年埼玉県立大学助手、2005年同大学講師、2011年同大学准教授、2016年同大学院教授				
所属学会（役職）	日本看護科学学会（専任者読者）、日本看護学教育学学会（専任査読者）、日本慢性看護学会、リハビリテーション連携科学、埼玉県立大学保健医療福祉学会、日本保健医療福祉連携学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	通所介護事業所における自立支援型機能訓練マネジメントモデルの効果と課題	共著	あり		リハビリテーション連携科学, 26 71-83	白倉 京子, 常盤 文枝, 小池 祐士, 金 さやか, 菊本 東陽, 小室 貴之, 渡辺 明子, 佐藤 満	2025.10
2	埼玉県の通所介護事業所における社会的自立を促進する支援の現状と課題	共著	あり		リハビリテーション連携科学, 26, 105-113	常盤 文枝, 白倉 京子, 金 さやか, 小池 祐士, 菊本 東陽, 小室 貴之, 渡辺 明子, 佐藤 満	2025.10
3	高校生ヤングケアラーの支援者間連携における促進因子と阻害因子	共著	あり		保健医療福祉連携学会誌, 第19巻(1号), p2-12	辻玲子、水間夏子、上原美子、浅井宏美、東口晴菜、常盤文枝	2026.3
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者(発表者は○印)		発表等年月
1	臨床推論力向上をめざしたシミュレーション教育の評価(第1報)ーシミュレーション前後の臨床推論の変化ー	共同	日本看護学教育学学会 第35回学術集会、北見		○會田みゆき、常盤文枝、山岸直子、金さやか、東口晴菜		2025.8
2	臨床推論力向上をめざしたシミュレーション教育の評価(第2報)ーシミュレーション実施が臨床判断能力へ与える	共同	日本看護学教育学学会 第35回学術集会、北見		○常盤文枝、會田みゆき、山岸直子、金さやか、東口晴菜		2025.8
3	A県における高校生ヤングケアラーを支援するスクールソーシャルワーカーの実践と支援上の課題	共同	第18回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会、東京		○水間夏子、辻玲子、上原美子、浅井宏美、東口晴菜、常盤文枝		2025.10
4	看護学生の状況報告におけるSituation Awarenessの特徴	共同	第45回日本看護科学学会学術集会、新潟		○金さやか、會田みゆき、常盤文枝、山岸直子、東口晴菜		2025.12
5	高校生ヤングケアラーのJ-KIDSCREEN - 27を用いたQOL評価	共同	日本看護科学学会第45回学術集会、新潟		○東口晴菜、浅井宏美、辻玲子、上原美子、水間夏子、常盤文枝		2025.12
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者(発表者は○印)		発表等年月
1	該当なし						

2. 競争的資金等の研究				
	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	認知的徒弟制を活用した臨床判断能力育成のための教育プログラムの開発	研究分担者	2025.4-2029.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	ポジティブ・ヘルスに資する若者向けヘルスリテラシー育成プログラムの開発	研究分担者	2022.4-2027.3
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	高校生ヤングケアラーのQOLに資する支援者間連携モデルの構築	研究代表者	2023.4-2027.3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	看護研究	○	15	3年生を対象に看護研究の基礎についてオムニバス形式で授業を構成
2	成人看護学Ⅴ		2	2年生対象。慢性病看護の方法について講義、TBLを実施
3	看護理論（研究科）	○	15	大学院生を対象に看護理論について講義、ディスカッションを実施
4	看護研究（研究科）		2	大学院生を対象に看護研究(量的研究手法)について講義、助言した
5	臨床看護開発論（研究科）		2	大学院生（博士後期課程）を対象に看護学の研究について講義、助言
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学Ⅴ		12	2年生対象。看護過程および看護技術演習を実施
2	臨床実践看護		6	4年生を対象に臨床実践に求められる看護技術について教授した（選択科目）
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学実習Ⅰ	○	学外・2025.5～2025.6	3年生を対象に病院実習と学内実習を展開、指導した。
2	成人看護学実習Ⅱ		学外・2025.5～2025.6	3年生を対象に臨床実践看護実習に関して直接的指導を実施した。
3	総合実習		学外・2025.7	4年生を対象に臨床実践看護実習調整を行った（学内）
4	IPW実習		学外・2025.10	4年生を対象に多職種連携について実践で学ぶ実習を指導した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2025.4-2026.2	主指導 2名	副指導 名
2	修士論文	2025.4-2026.2	主指導（指導教員） 3名	副指導（指導補助教員） 名
3	博士論文	2025.4-2026.2	主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 2名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 非常勤講師	2025.7	教員・教育担当者養成課程の科目「看護教育方法」の4コマを担当	
2	埼玉県立大学院修士論文審査 審査員	2026.2	大学院修士論文審査で主査を務めた。	

4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	越谷市立病院看護部研修	越谷市立病院看護部	看護理論 講師	2025.9
2	高齢者元気力アップ応援事業所認証事業 参加事業所向け研修会	埼玉県	県主催の高齢者元気力アップ応援事業所認証における事 業所向け研修会 講師	2026.2
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	一般財団法人 日本看護学教育学会	査読委員		2024.6-2026.6
2	公益社団法人 日本看護科学学会	学術誌査読委員		2025.10-2027.10
3	一般財団法人 日本看護学教育評価機構	評価委員会委員		2024.6-2026.6
4	一般財団法人 日本看護学教育評価機構	理事		2025.6-2027.6
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	学長補佐		2025.4-2026.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	ダイバーシティ推進委員会		2025.4-2026.3
3	大学広報活動	広報誌編集チームチームリーダー		2025.4-2026.3
4	大学広報活動	高校出張講座2件（県立越谷西高校・県立朝霞高校定時制課程）		2025.11-2025.12
5	該当なし	大学後援会顧問		2025.4-2026.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			